

近藤瓶城 （ハシゴウ） 舊岡崎藩儒。天保二年二月十九日三河國生れ、明治  
 三十四年七月十九日歿（八三二一九〇一）。舊姓安藤、諱宗元、字善元、  
 通稱元二郎、主造。別號着齋。『史籍集覽』の編纂者著名。近藤主造  
 編『近藤瓶城翁傳』（大正四年八月四日近藤主造刊）がある。  
 著書『兵要萬國地理小誌』全六冊（近藤主造名、譯述、明治九年四月  
 十五日版權免許・阪上平七出版）、『十八史略補遺』全二冊（同、編、  
 明治九年十月自版、大阪・前川善兵衛發兌）、『人情世態（第一編）』  
 （同、明治十一年一月自版、吉川平七・阪前川善兵衛刊）、『日本外  
 史前記』全五冊（近藤瓶城名、明治十一年七月阪上平七出版、吉川平  
 七發賣）、土肥經平著『春溪浪語』（校訂、明治十八年九月二十四日  
 出版、自版『存株叢書』）、『達人志操（一名皇朝新語）』（明治  
 三十二年七月四日小川尚榮堂）、『瓶城翁遺文』（大正四年八月四日  
 近藤主造編刊）等。

